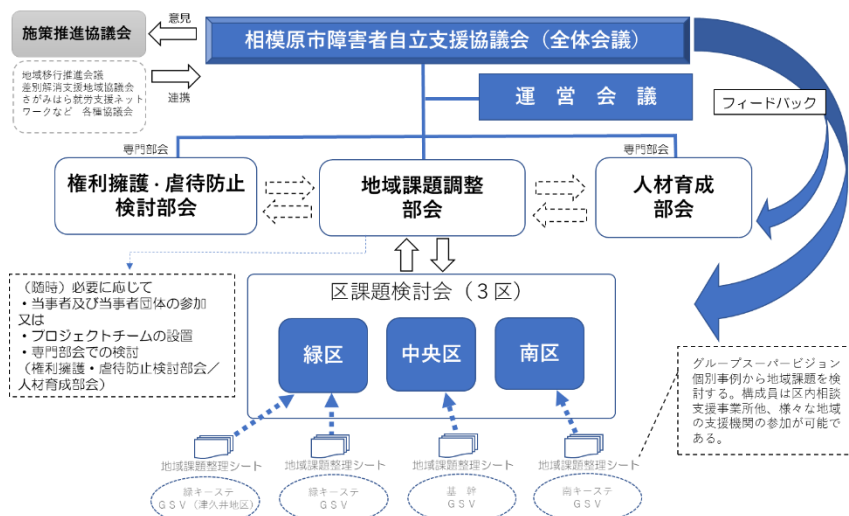


～令和元年度 新たな協議会！～

今年度、相模原市障害者自立支援協議会(以下、協議会)は新体制により始動しました

これまでの多くの取り組みの中から導き出された成果物や、課題を通して、更に充実した協議会をめざすために、部会を新たに編成しました。また、地域課題を多様な視点から協議するために、委員に多職種の方々に参加していただいています。



各部会を紹介します！

【運営会議】

全体会議を支えるため、官民協働の信頼関係を構築し、協働して協議会を運営する補助機関です。各部会ごとの課題を集約・整理・分析し、課題解決のための方向性を協議します。

★現在の取り組み★

各部会からの報告を受け、部会間連携の取り組みについて等協議しています。

【権利擁護・虐待防止検討部会】

障害者の権利擁護、及び虐待防止について、現状の把握・情報共有を通じて、その対策や取り組み、普及啓発について協議します。

★現在の取り組み★

訪問型研修、放課後等デイサービス事業所職員と共に権利擁護の意識を啓発していくことを主に協議しています。



【人材育成部会】

相模原市が目指す、福祉人材の確保とサービスの質の向上を目指し、相談支援専門員ならびに障害福祉サービス提供者等の人材育成に必要な仕組みを協議します。

★現在の取り組み★

人材育成の対象を、“障害福祉に関わる者(官民)”と広く捉え、官・民協働で行う研修を企画していきます。



【地域課題調整部会】

個別相談支援の事例を通じて明らかになった地域課題を共有し、既存の社会資源の活用、ネットワーク構築等を検討します。区課題検討会にて抽出された地域課題を集約・調整し、全区の課題を共有し、地域の実情に応じた体制整備について協議します。

★現在の取り組み★

区課題検討会から抽出された地域課題を更に具体的に協議しています。“警察との連携”“コンビニエンスストアへの働きかけ”“教育機関との連携”をキーワードに検討しています。



【区課題検討会(緑地区・中央地区・南地区)】

地域課題を共有する場として、基幹相談支援センター・障害者相談支援キーステーションのグループスーパービジョン(以下、GSV)で抽出された地域課題を中心に協議します。

★現在の取り組み★

各区で実施されているGSVから抽出された地域課題について議論を展開しています。

多職種の部会員により、多角的に捉えた意見が交わされています。

この他に、特別な事項を話し合うために、必要なときには部会にプロジェクトチームを設置することもできます。今年度は昨年度に引き続き、青年期支援体制のあり方プロジェクトチームを立ちあげています。青年期支援を包括的に捉えた支援体制を協議します。

新体制になり、上半期が過ぎました。各部会の協議はとても活発に行われています。

これまでの協議会の実績を基に、更に皆さんと共に歩む協議会になります！

下半期は福祉研修センターとの共催により、研修も企画しています。これからも協議会に是非ご協力ください。次回の発行は2月頃を予定しています。

発行 相模原市障害者自立支援協議会事務局

〒252-0223相模原市中央区松が丘1-23-1 電話042-758-2121